学校番号	3002

令和８年度　芸術科（音楽）

教科	芸術	科目	音楽Ⅰ	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	高等学校芸術科音楽Ⅰ「MOUSA１」　（教育芸術社）						
副教材等	MUSIC NOTE　（新学社出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・「歌うこと」「楽器を演奏すること」「音楽をつくること」「音楽を聴くこと」の４つの分野を年間通して学習します。
・楽器演奏では主にアルトリコーダーを使用します。リコーダーを用意しておいてください。
・学習の到達度は、授業で配布したワークシートや実技テスト筆記試験で評価します。
・音楽の学習はクラスメイトとともに実際に活動を行い、試してみてこそ価値あるものとなり、そうして感性が豊かになります。
・音楽が生涯を通してみなさんの心の支えとして、生きていく力となることを願っています。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
演奏する技術を身に着ける。音楽学についての理解を深める。
【思考力、判断力、表現力等】
感性を高め、創造的な表現と鑑賞の能力を伸ばす。
【学びに向かう力、人間性等】
音楽の幅広い活動を通して、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育てる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性などについて理解を深めている。 ・創意工夫などを生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付け、歌唱、器楽、創作などで表している。	音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように表すかについて表現意図をもったり、音楽を評価しながらよさや美しさを味わって聴いたりしている。	音や音楽、音楽文化と豊かに関わり主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	曲にふさわしい発声で	【歌唱】 校歌 ヴォイストレーニング 翼をください 若者のすべて	a:曲想と音楽の構造や歌詞との関わりを理解し、曲にふさわしい発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身につけている。 b:曲のイメージをもって表現を工夫して歌うことができる。 c:主体的に声を出すことができる。	授業内筆記テスト 実技テスト	授業内筆記テスト 実技テスト	授業内筆記テスト 実技テスト 授業態度
	表現を工夫して	【器楽】 天国と地獄 C-a-f-f-e-e-	a: 曲想とリコーダーの音色や奏法との関わりを理解し、曲にふさわしい奏法、身体の使い方などの技能を身につけている。 b: 曲のイメージをもって表現を工夫し、演奏することができる。 c:音を出し主体的に練習することができる。	授業内筆記テスト 実技テスト	授業内筆記テスト 実技テスト	授業内筆記テスト 実技テスト 授業態度
	ボディーパーカョンや CUPS	【器楽】 Clap , Tap with CUPS !	a:曲想と音色と奏法との関わりを理解し、曲にふさわしい奏法などを身につける。 b: 曲のイメージをもって表現を工夫し、演奏することができる。 c:他者と協働し活動することができる。	実技テスト	実技テスト ワークシート	実技テスト 授業態度
	コード進行をもとに	【創作】 『コード進行』をもとにメロディーをつくろう コードネーム	a:コードについて理解し、反復、変化などの手法を用いてメロディーをつくる技能を身につける。 b:組み合わせ方やつなげ方を工夫して自分の表したいイメージに合うメロディーをつくることができる。	ワークシート	ワークシート	ワークシート提出 授業態度

	音楽を形作っている要素に注目し	【鑑賞】 動物の謝肉祭	a:音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きに注目しながら鑑賞できる。 b:音楽を聴くことで感じたことを自分の言葉で表現できる。 c:意見交換の際、積極的に発言することができる。	ワークシート	ワークシート	ワークシート提出 授業態度
2	日本や諸外国の歌曲に親しみ、表現を	【歌唱】 この道 Caro mio ben Heidenröselein オー・シャンゼリゼ	a:曲想と音楽の構造や歌詞、文化的・歴史的背景との関わりを理解し、曲にふさわしい発声・言葉の発音・身体の使い方などの技能を身につけ歌うことができる。 b:イメージをもって表現を工夫して歌うことができる。 c: 主体的に声を出すことができる。	授業内筆記テスト 実技テスト	授業内筆記テスト 実技テスト	授業内筆記テスト 実技テスト 授業態度
	表現を工夫してアンサンブルをつくろう	【器楽】 リコーダーアンサンブル ジブリメドレー(仮)	a: 曲想とリコーダーの音色や奏法との関わりを理解し、曲にふさわしい奏法、身体の使い方などの技能を身につけている。 他者との調和を意識し演奏する技能を身につけている。 b: 曲のイメージをもって表現を工夫し、演奏することができる。 c: 率先して他者との調和を意識して演奏しようとしている。	授業内筆記テスト 実技テスト	授業内筆記テスト 実技テスト	授業内筆記テスト 実技テスト 授業態度
	世界の諸民族の音楽を知ろう	【鑑賞】 世界の諸民族の音楽	a:世界各地の音楽の特徴と文化的・歴史的背景との関わりを理解している。 b: 音楽を聴くことで感じたことを自分の言葉で表現できる。 c: 意見交換の際、積極的に発言することができる。	ワークシート	ワークシート	ワークシート提出 授業態度

	ミュージカルナンバー	【歌唱・鑑賞】 Memory 美女と野獣	a: 曲想と音楽の構造や歌詞との関わりを理解し、曲にふさわしい発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身につけている。 b: 曲のイメージをもって表現を工夫して歌うことができる。 音楽を聴くことで感じたことを自分の言葉で表現できる。 c: 主体的に声を出すことができる。	ワークシート	ワークシート	ワークシート提出 授業態度
3	さまざまな	【歌唱・器楽】	a: 曲想と楽器の音色や奏法との関わりを理解し、曲にふさわしい奏法、身体の使い方などの技能を身につけている。 他者との調和を意識して演奏する技能を身につけている。 b: 曲のイメージをもって表現を工夫し、演奏することができる。 c: 率先して他者との調和を意識して演奏しようとしている。 主体的に取り組むことができる。	実技テスト ワークシート	実技テスト ワークシート	実技テスト ワークシート提出 授業態度
			a: b: c:			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度